

推薦調書作成要領

共通事項

- ・本要領の P.2,4,6 にて黄色網掛けをしているセルは、基本的に記入の必要があるため、実施要項、留意事項及び以下の要領を確認しながら、正確に記入すること。
- ・推薦調書の記入が完了したら、推薦調書チェックシートを活用し、記入内容を確認すること。

生涯スポーツ功労者候補推薦調書

- ① 都道府県名のみ記入すること。市区町村名は記入しないこと。
- ② 被推薦者の順位を記入すること。
- ③ 旧字等の誤りがないか確認し、正しい氏名を記入すること。旧字等が氏名に含まれる場合、⑰欄「備考」に記入すること（例：旧字あり。高…はしごだか）。
- ④ 氏名のふりがなを記入すること。被推薦者一覧に転記したふりがなと一致していることを確認すること。
- ⑤ 被推薦者の指導開始時期を和暦で記入すること（例：H9.5）。被推薦者は表彰日時点でも指導を継続している必要があるため、「～現在」記入済み。
- ⑥ ⑩欄「役職名」から生涯スポーツ指導に係る経歴で、代表的なものを記入すること。
- ⑦ 生年月日を和暦で記入すること（例：H9/11/17）。右隣セルの年齢欄には、生年月日を入力すると表彰日の年齢が表示される式が入力されている。
- ⑧ 男または女の性別を選択すること。
- ⑨ 現住所を市区町村まで記入すること（例：〇〇県△△市□□町）。
- ⑩ 生涯スポーツ指導に係る経歴の役職名を記入すること（例：〇〇市□□協会会長）。
- ⑪ ⑩欄「役職名」に記入した役職に就任していた期間に上げた生涯スポーツに係る功績（取り組まれた企画又は指導内容など）を 50～70 字程度で記入すること。
- ⑫ 役職に就任した日を和暦で記入すること（例：H9/11/17）。
- ⑬ 役職を退任した日、または表彰日（R6/10/14）を和暦で記入すること（例：H9/11/17）。⑫・⑬の右隣セルには、⑫・⑬を入力すると就任年数が表示される式が入力されている。
- ⑭ 過去に表彰を受けた年、月を和暦で記入すること。
- ⑮ 過去に受けた表彰の名前を正確に記入すること。国、都道府県、都道府県体育・スポーツ協会、都道府県レクリエーション協会、都道府県障害者スポーツ協会等の表彰を記入すること。市町村レベルの受賞歴は記載しないこと。
- ⑯ その他、特記事項があれば記入し、なければ何も記入しないこと。なお、日本スポーツ協会は、【少年団卒】、【総合型クラブ指導者卒】、【トップアスリート卒】の区分を記入すること。

生涯スポーツ功労者候補推薦調書

推薦順位	②
------	---

都道府県名	①
-------	---

氏名※1		ふりがな		指導の期間※2	主要経歴※3
③		④		⑤ ~ 現在	⑥
生年月日※4	年齢※5	性別	現住所		
⑦	124歳	⑧	⑨		

生涯スポーツ指導に係る経歴 ※6	役職名			就任期間※4	就任年数※7	
	指導内容					
	⑩			就任時期	0年0ヶ月	
	⑪			⑫		
	⑪			現在日or退任時期		
	⑩			⑬		
	⑩			就任時期	0年0ヶ月	
	⑪			⑫		
	⑪			現在日or退任時期		
	⑩			⑬		
	⑩			就任時期	0年0ヶ月	
	⑪			⑫		
	⑪			現在日or退任時期		
	⑩			⑬		
	⑩			就任時期	0年0ヶ月	
	⑪			⑫		
	⑪			現在日or退任時期		
	⑩			⑬		
	過去の受賞歴 ※8	令和	年	月	⑮	
		令和	年	月	⑮	
令和		⑭	月	⑮		
令和		年	月	⑮		
備考	⑯					
	⑯					

- ※1 [氏名]欄の**字画は正確に**記載すること。
- ※2 [指導の期間]欄は、和暦で入力してください(例：H9～現在)。
- ※3 [主要経歴]欄は、[生涯スポーツ指導に係る経歴]欄に記載した生涯スポーツ指導に係る経歴で、代表的なものを記入すること。
- ※4 [生年月日]、[就任期間]欄は和暦で記入すること(例：H9/11/17)。
- ※5 [年齢]欄は、[生年月日]欄を入力することで自動で入力されるため、編集しないこと。
- ※6 [生涯スポーツ指導に係る経歴]欄は、競技スポーツに偏らず、生涯スポーツの振興に貢献したことがわかるものを記入すること。
- ※7 [就任年数]欄は、[就任期間]欄を入力することで自動で入力されるため、編集しないこと。
- ※8 [過去の受賞歴]欄は、過去に褒章、生涯スポーツに関する功績の受賞歴がある場合は、必ず記入すること。
- ※9 現在の指導内容も必ず記入し、「現在まで引き続き10年以上」という要件が読み取れるように記入すること。

生涯スポーツ優良団体推薦調書（スポーツクラブ）

- ① 都道府県名のみ記入すること。市区町村名は記入しないこと。
- ② 被推薦団体の順位を記入すること。
- ③ 旧字等の誤りがないか確認し、正しい団体名を記入すること。旧字等が団体名に含まれる場合、⑱欄「備考」に記入すること（例：旧字あり。高…はしごだか）。
- ④ 団体名のふりがなを記入すること。被推薦団体一覧に転記したふりがなと一致していることを確認すること。
- ⑤ 団体の設立年月を和暦で記入すること（例：H9.5）。右下セルの設立年数欄には、設立年月を入力すると表彰日時点の設立年数が表示される式が入力されている。
- ⑥ 代表者氏名を記入すること。旧字等の誤りがないか確認し、正しい氏名を記入すること。旧字等が氏名に含まれる場合、⑰欄「備考」に記入すること（例：旧字あり。高…はしごだか）。
- ⑦ クラブの区分を地域または職域から選択すること。
- ⑧ 男女の会員数をそれぞれ記入すること。左の合計セルには会員数の合計が表示される式が入力されている。
- ⑨ 現住所を市区町村まで記入すること（例：〇〇県△△市□□町）。
- ⑩ 代表者の役職名を記入すること（例：〇〇市□□スポーツクラブ会長）。
- ⑪ 代表者氏名のふりがなを記入すること。
- ⑫ 旧字等の誤りがないか確認し、正しい代表者氏名を記入すること。旧字等が氏名に含まれる場合、⑰欄「備考」に記入すること（例：旧字あり。高…はしごだか）。
- ⑬ クラブの運営方針を記入すること。
- ⑭ クラブの基本情報を空欄がないように入力すること。なお、「主催事業」は、会員以外の者を対象に実施したスポーツ教室、その他の普及事業を記載すること。推薦基準のオ（その実績が年々向上していると認められる団体）がクラブの活動実績からわかりづらい場合、別途資料を提出すること。
- ⑮ 活動内容ではなく、主な成果を具体的に記入すること。地域又は職場のスポーツ振興に貢献している点及び他のクラブの範となる点を中心に記入すること。団体の競技成績等を重視したものにならないよう留意すること。
- ⑯ 過去に表彰を受けた年、月を和暦で記入すること。
- ⑰ 過去に受けた表彰の名前を正確に記入すること。国、都道府県、都道府県体育・スポーツ協会、都道府県レクリエーション協会、都道府県障害者スポーツ協会等の表彰を記入すること。市町村レベルの受賞歴は記載しないこと。
- ⑱ 主催事業の内容等について記載すること。その他、特記事項があれば記入すること。

生涯スポーツ優良団体推薦調書（スポーツクラブ）

都道府県名	①
-------	---

推薦順位	②
------	---

被推薦団体名※1		ふりがな※2		設立年月※3	クラブの区分				
③		④		⑤	⑦				
会員数				設立年数					
計	0	名	男	⑧	名	女	⑧	名	124年
現住所		⑨							
代表者	役職	⑩							
	ふりがな	⑪							
	氏名	⑫							
クラブの運営方針		⑬							
クラブの基本情報	活動実績 前々年度	⑭	年間活動回数		参加者数		決算状況	前々年度	
			日常練習活動	回	人	収入		千円	
			対外行事への参加	回	人	支出		千円	
	主催事業		回	人	繰越	千円			
	活動実績 前年度	⑭	年間活動回数		参加者数		決算状況	前年度	
			日常練習活動	回	人	収入		千円	
対外行事への参加			回	人	支出	千円			
主催事業		回	人	繰越	千円				
※4	地域又は職場のスポーツ振興への貢献内容	⑮							
※5	過去の受賞歴	令和 年 月	⑰						
	令和 年 月	⑰							
	令和 年 月	⑰							
	令和 年 月	⑰							
備考	⑱								

- ※1 [被推薦団体名] 欄は、団体に**正式名称を確認し、簡略化せず記入**すること。
- ※2 [ふりがな] 欄は、読み方がわかるよう英字部分も含めて、すべて平仮名で記載すること。
- ※3 [設立年月] 欄は、和暦で入力してください（例：H9.11）。
- ※4 [地域又は職場のスポーツ振興への貢献内容] 欄は、クラブの活動がその地域または職場のスポーツ振興へ貢献していることがわかるように具体的に記述し、記述し、他のクラブの範となっていることがわかるように記入すること。団体の**競技成績**を重視したものとならないようにすること。
- ※5 [過去の受賞歴] 欄は、過去に褒章、生涯スポーツに関する功績の受賞歴がある場合は、必ず記入すること。

生涯スポーツ優良団体推薦調書（スポーツクラブ以外）

- ① 都道府県名のみ記入すること。市区町村名は記入しないこと。
- ② 被推薦団体の順位を記入すること。
- ③ 旧字等の誤りがないか確認し、正しい団体名を記入すること。旧字等が団体名に含まれる場合、⑱欄「備考」に記入すること（例：旧字あり。高…はしごだか）。
- ④ 団体名のふりがなを記入すること。被推薦団体一覧に転記したふりがなと一致していることを確認すること。
- ⑤ 団体の設立年月を和暦で記入すること（例：H9.5）。右下セルの設立年数欄には、設立年月を入力すると表彰日時点の設立年数が表示される式が入力されている。
- ⑥ 代表者氏名を記入すること。旧字等の誤りがないか確認し、正しい氏名を記入すること。旧字等が氏名に含まれる場合、⑰欄「備考」に記入すること（例：旧字あり。高…はしごだか）。
- ⑦ クラブの区分を地域または職域から選択すること。
- ⑧ 推薦団体を構成する団体数を記入すること（例：連盟や協会に加盟している団体数）。
- ⑨ 構成人員数を記入すること。
- ⑩ 現住所を市区町村まで記入すること（例：〇〇県△△市□□町）。
- ⑪ 代表者の役職名を記入すること（例：〇〇市□□スポーツクラブ会長）。
- ⑫ 代表者氏名のふりがなを記入すること。
- ⑬ 旧字等の誤りがないか確認し、正しい代表者氏名を記入すること。旧字等が氏名に含まれる場合、⑰欄「備考」に記入すること（例：旧字あり。高…はしごだか）。
- ⑭ 団体の運営方針を記入すること。
- ⑮ 団体の基本情報を空欄がないように入力すること。なお、「スポーツ教室開催」の回数は、主催事業の内数とする。推薦基準のオ（その実績が年々向上していると認められる団体）が団体の活動実績からわかりづらい場合、別途資料を提出すること。
- ⑯ 活動内容ではなく、主な成果を具体的に記入すること。地域又は職場のスポーツ振興に貢献している点及び他の団体の範となる点を中心に記入すること。団体の競技成績等を重視したものとならないよう留意すること。
- ⑰ 過去に表彰を受けた年、月を和暦で記入すること。
- ⑱ 過去に受けた表彰の名前を正確に記入すること。国、都道府県、都道府県体育・スポーツ協会、都道府県レクリエーション協会、都道府県障害者スポーツ協会等の表彰を記入すること。市町村レベルの受賞歴は記載しないこと。
- ⑲ 主催事業の内容等について記載すること。その他、特記事項があれば記入すること。

生涯スポーツ優良団体推薦調書（スポーツクラブ以外）

都道府県名	①
-------	---

推薦順位	②
------	---

被推薦団体名※1		ふりがな※2		設立年月※3	代表者氏名		
③		④		⑤	⑥		
クラブの区分	構成団体数		構成人員数		設立年数		
⑦	⑧	団体	⑨	名	124年		
現住所	⑩						
代表者	役職	⑪					
	ふりがな	⑫					
	氏名	⑬					
クラブの運営方針		⑭					
クラブの基本情報	活動実績 前々年度 ⑮	年間活動回数		参加者数		決算状況 前々年度	
		主催事業	回	人	収入		千円
		対外行事への参加	回	人	支出		千円
		スポーツ教室開催	回	人	繰越		千円
	活動実績 前年度	年間活動回数		参加者数		決算状況 前年度	
		主催事業	回	人	収入		千円
		対外行事への参加	回	人	支出		千円
		スポーツ教室開催	回	人	繰越		千円
※4 地域又は職場のスポーツ振興への貢献内容	⑯						
※5 過去の受賞歴	令和 年 月	⑰				⑱	
	令和 年 月	⑰				⑱	
	令和 年 月	⑰				⑱	
	令和 年 月	⑰				⑱	
備考	⑲						

- ※1 〔被推薦団体名〕欄は、団体に正式名称を確認し、簡略化せず記入すること。
- ※2 〔ふりがな〕欄は、読み方がわかるよう英字部分も含めて、すべて平仮名で記載すること。
- ※3 〔設立年月〕欄は、和暦で入力してください（例：H9.11）。
- ※4 〔地域又は職場のスポーツ振興への貢献内容〕欄は、クラブの活動がその地域または職場のスポーツ振興へ貢献していることがわかるように具体的に記述し、記述し、他のクラブの範となっていることがわかるように記入すること。団体の競技成績を重視したものにならないようにすること。
- ※5 〔過去の受賞歴〕欄は、過去に褒章、生涯スポーツに関する功績の受賞歴がある場合は、必ず記入すること。